

令和 7 年度

岩手医科大学

管理型（複合型）

歯科医師臨床研修プログラム B

1. 臨床研修プログラムの名称

岩手医科大学管理型（複合型）歯科医師臨床研修プログラムB

2. 臨床研修プログラムの特色について

- ・本プログラムでは、プライマリーステージで1週間（管理型臨床研修施設における講義）、セカンダリーステージで3週間（協力型（Ⅱ）臨床研修施設における実践）、それぞれ全身管理研修を行う。研修では、口腔外科、歯科麻酔科指導歯科医が協力して指導にあたり、入院治療が必要な口腔顎顔面領域の病変について理解し、診断、診療を行うための基本的知識・技能・態度を身につける。
- ・プライマリーステージでは、高頻度治療の保険診療の流れを修得するとともに、双方向マルチメディアシミュレーション教育装置を用いて、高頻度治療に必要な基本技術を確実に習得する。また、総合歯科外来研修では、初診患者の医療面接、担当科決定および1口腔単位に基づいた患者中心のグループ医療を修得する。
- ・セカンダリーステージでは、協力型（Ⅰ）臨床研修施設において地域性に応じた多彩なプログラム等により臨床研修を実施する。また、専門科配属および専門科研修では、歯科医療センター（内丸地区）の各診療科において、主に高頻度治療に関する研修および、小児歯科・障がい者歯科外来研修を実施する。さらに、協力型（Ⅱ）臨床研修施設である岩手医科大学附属病院病棟（矢巾地区）において病棟・全身管理研修を実施する。加えて、県内の保健所において地域医療に関する研修を実施するとともに、県内に点在する診療所、病院において地域生活に密着した歯科診療について研修する。
- ・ファイナルステージでは、歯科医療センター（内丸地区）各診療科でのローテーション研修を通じて、これまで修得してきた知識・技能を振り返り学修し、研修発表会では、主にセカンダリーステージでの研修において修得した知識・技能に加えて症例報告等の発表を行うことにより臨床研修全体を総括する。

3. 臨床研修の目標

生涯研修の第一歩として位置づけ、特に患者中心の全人的医療を理解し、国民から望まれる歯科医師としての基本的な診療能力（態度、コミュニケーション、知識、判断力、技能）を身につけることを目標とする。

4. 指導体制

- ・本プログラムは、指導歯科医の直接の指導が中心となり実施される。
- ・管理型臨床研修施設の指導歯科医 53 名、協力型（Ⅰ）臨床研修施設 71 施設の指導歯科医、協力型（Ⅱ）臨床研修施設 2 施設の指導歯科医、研修協力施設（9 施設）の担当者が指導にあたる。
- ・プライマリーステージでのオリエンテーション、基礎技術の修得では学内指導歯科医および学内・学外講師が指導にあたる。
- ・管理型臨床研修施設における外来での研修は、口腔総合診療科、高度先進保存科、補綴・インプラント科においてローテーションにより研修を行う。また、岩手医科大学附属病院病棟（矢巾地区）において、口腔外科および歯科麻酔科の指導歯科医のもと、全身管理研修を行う。
- ・口腔総合診療科の指導歯科医は、保存系指導歯科医と補綴系指導歯科医からなるチームにより診療を行っている。研修歯科医は、指導歯科医がチームを組んで、1口腔単位の治療計画立案ならびに診療を行う。

5. 臨床研修歯科医の評価に関する事項

(1) 修了判定を行う項目

【レポート】

オリエンテーションにおける講義形式の研修などについては、レポートを使用し指導歯科医が評価を行う。

【必要症例数】

到達目標 C については、必要症例数を設定し、該当する症例を経験または実際に診療し、診療後に指導歯科医から内容の確認とフィードバックをうけることで、症例数として承認する。なお、症例の承認および症例数の集計には電子ログブックを使用する。

【包括的達成度評価】

修了判定のため、研修歯科医は A、B の各到達目標に対し、1 年を通しての自己評価を行う。指導歯科医は、研修歯科医の自己評価と、到達目標 C の必要症例数達成度をもとに、到達目標 A、B に対する包括的達成度を評価する。

(2) 修了判定を行う基準

【レポート】

「優・良・可」による 3 段階評価とし、「良」以上により達成とする。評価が「可」となった場合は、再提出とする。

【必要症例数】

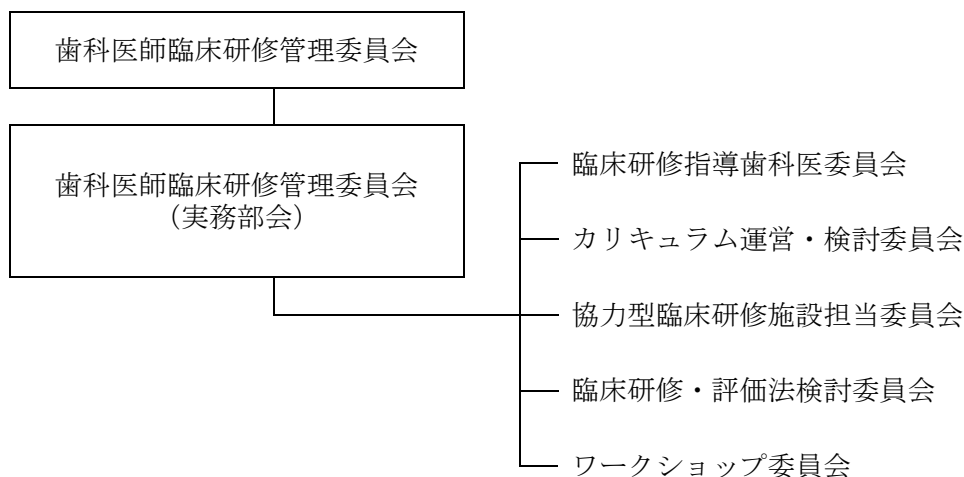
すべての必要症例数を達成していること。

【包括的達成度評価】

5 段階評価（良くてきた $5 > 4 > 3 > 2 > 1$ でなかった）とし、平均 3.0 以上により達成とする。

6. 組織機構

岩手医科大学附属内丸メディカルセンター歯科医療センターにおける歯科医師臨床研修の実施は、下記の委員会により組織・運営される。



7. 臨床研修プログラムのスケジュール

【研修期間 1年間（令和7年4月1日～令和8年3月31日）】

本プログラムは、下記の（図1）のとおり、プライマリーステージ、セカンダリーステージ、ファイナルステージから構成されている。

プライマリーステージは、臨床研修の導入部分にあたり、講義形式によるオリエンテーション、各診療科のローテーション研修、病棟での全身管理研修、総合歯科での研修を通じて、臨床研修の開始に必要な基本的な研修を行う。

セカンダリーステージでは、2グループに分かれ、ステージ前半とステージ後半に内容を入れ替え、管理型臨床研修施設および協力型（Ⅰ）臨床研修施設において、それぞれ研修を行う。また、並行して協力型（Ⅱ）臨床研修施設である岩手医科大学附属病院病棟（矢巾地区）での全身管理研修、研修協力施設である国保診療所における研修、保健所における研修をそれぞれ実施する。

ファイナルステージは、口腔総合診療科、高度先進保存科、補綴・インプラント科、口腔外科においてローテーション研修を行う。さらに、研修歯科医それぞれがセカンダリーステージの研修内容を研修発表会で報告し、あわせて報告書を作成する。

（図1）臨床研修スケジュール

	前期管理型・後期協力型研修	前期協力型・後期管理型研修
プライマリーステージ	・オリエンテーション ・歯科医療センター ローテーション研修 ・病棟・全身管理講義、	
セカンダリーステージ（前半）	・岩手医科大学附属病院 病棟・全身管理研修 ・国保診療所研修 ・保健所研修 ・歯科医療センター 専門科研修（高頻度治療） ・小児歯科・障がい者歯科外来研修2日間	・協力型（Ⅰ）臨床研修施設研修 ・歯科医療センター 専門科配属
セカンダリーステージ（後半）	・協力型（Ⅰ）臨床研修施設研修 ・歯科医療センター 専門科配属	・岩手医科大学附属病院 病棟・全身管理研修 ・国保診療所研修 ・保健所研修 ・歯科医療センター 専門科研修（高頻度治療） ・小児歯科・障がい者歯科外来研修2日間
ファイナルステージ	・歯科医療センター ローテーション研修 ・臨床研修のまとめ ・研修発表会、 ・研修報告書作成	

8. 臨床研修日程

令和7年 4月 1日（火）	令和7年度受入式・プライマリーステージ研修開始
	オリエンテーション4月1日（火）～4月7日（月）（7日間）
4月8日（火）	ローテーション研修開始
5月9日（金）	プライマリーステージ研修終了
5月12日（月）	セカンダリーステージ研修（前半）開始
	前期管理型・後期協力型研修 ・岩手医科大学附属病院 病棟・全身管理研修 ・国保診療所研修 ・保健所研修 ・歯科医療センター 専門科研修（高頻度治療） ・小児歯科・障がい者歯科外来研修 ※上記のうち26日間は協力型（Ⅱ）臨床研修施設にて研修を行う。 【5月12日（月）～9月27日（土）】 前期協力型・後期管理型研修 ・協力型（Ⅰ）施設研修【5月12日（月）～8月29日（金）】 ・歯科医療センター専門科配属【9月1日（月）～9月27日（土）】
9月27日（土）	セカンダリーステージ（前半）研修終了
9月29日（月）	セカンダリーステージ研修（後半）開始
	前期管理型・後期協力型研修 ・歯科医療センター専門科配属【9月29日（月）～10月25日（土）】 ・協力型（Ⅰ）施設研修【10月27日（月）～令和8年2月7日（土）】 前期協力型・後期管理型研修 ・岩手医科大学附属病院 病棟・全身管理研修 ・国保診療所研修 ・保健所研修 ・歯科医療センター 専門科研修（高頻度治療） ・小児歯科・障がい者歯科外来研修 ※上記のうち26日間は協力型（Ⅱ）臨床研修施設にて研修を行う。 【9月29日（月）～令和8年2月7日（土）】
令和8年2月7日（土）	セカンダリーステージ（後半）研修終了
2月9日（月）	ファイナルステージ開始
3月10日（火）	研修発表会
3月11日（水）	研修発表会
3月12日（木）	研修発表会（予備日）
3月20日（金）	研修報告書提出締切
3月31日（火）	臨床研修歯科医師修了証授与式

